

政務活動費 領収書等貼付用紙

0021

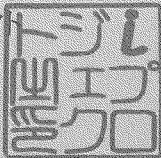
(1/2)

日付	令和 8 年 1 月 30 日	支出額	330,000 円
項目	広報費	充当額	320,100 円
細目	広報費	按分率	97/100
摘要	ドルフィンメール（R8.1）		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

0021

(2/2)

領 収 書		令和 8年 1月30日
埼玉県議会議員 小谷野 五雄		様
¥330,000—		
(内消費税等 ¥30,000—)		
但し 県政報告製作費(17,200部) 上記正に領収致しました。		
 200	有限会社プロジェクト 〒344-0067 埼玉県春日部市中央5-7-45 TEL:090-4717-1105	

埼玉県議員

いっ お

こやの五雄



Dolphin mail

活動報告

2026年(令和8年)



発行：埼玉県議員 小谷野 五雄 〒350-1234 日高市上鹿山271 TEL.989-0038 FAX.985-5750

新たな年を迎え

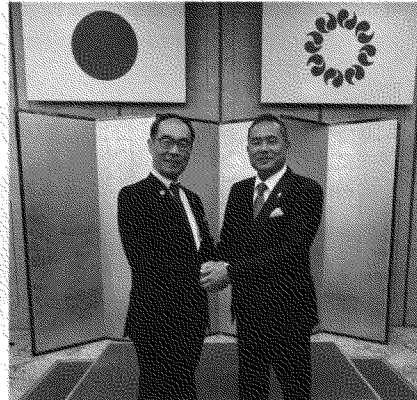
皆様にはお健やかに新しい年をお迎えになりましたこと、心より喜び申し上げます。

昨今の私たち生活者を取り巻く環境は、待った無しの課題が山積しています。経済は回復傾向といわれますが、地域ごとのばらつきもあり十分とは言えません。

かけがえない故郷・日高市の発展のため、本年もあらゆる課題に全力で取り組んでまいります。皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

本年が皆様にとりまして充実した一年となることをご祈念申し上げます。

埼玉県議員 小谷野 五雄



新年賀詞交換会にて大野元裕知事と(1月6日)、共に力を合わせて県政の発展に全力で取り組むことを誓いました。

県議会12月
定例会報告一般会計補正予算【第6号】750億9,602万1千円
流域下水道事業会計補正予算【第3号】83億9,100万円等を議決

県議会12月定例会は12月1日から19日にかけて開催され、一般会計補正予算【第6号】(750億9,602万1千円)をはじめ流域下水道事業会計補正予算【第3号】(83億9,100万円)等を議決しました。一般会計の補正後累計は2兆3,325億3,781万6千円となりました。

一般会計補正予算【第6号】の主な内容は、国の総合経済対策に対応した予算です。物価高騰の影響を受ける生活者・

事業者等に対する緊急支援として352億4,008万3千円、防災・減災・国土強靱化の推進として396億9,809万4千円、クマ対策による県民の安心・安全の確保として1億5,784万4千円が盛り込まれました。

流域下水道事業会計補正予算【第3号】は、八潮市道路陥没事故で通行止めとなっていた県道の仮復旧費用や仮排水管撤去の工事費等が計上されました。

物価高騰の影響を受ける生活者・事業者等に対する緊急支援

■生活者に対する緊急支援

47億805万1千円

●LPガスを使用する一般消費者等に対する支援 ●県立学校における給食等の保護者等負担軽減支援

■事業者に対する光熱費等の緊急支援

122億5,872万8千円

●特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援 ●医療施設、福祉施設、私立学校等に対する支援

■医療・福祉分野における処遇改善・物価上昇等に係る緊急支援

182億7,330万4千円

●医療施設、福祉施設等職員の処遇改善等 ●看護師等養成所及び病院内保育所の運営費支援 ●保育士等、児童養護施設等職員の処遇改善等 ●地域子ども・子育て支援事業の継続支援

防災・減災・国土強靱化の推進

■公共事業の追加

396億9,809万4千円

●前回(令和6年度2月補正予算)の国の総合経済対策に伴う補正と比較し、+87億円28%増となる事業費を確保

クマ対策による県民の安心・安全の確保

■埼玉県クマ対策パッケージ

1億5,784万4千円

●人的被害等の防止に向けた緊急対応 ●人の生活圏への出没防止対策 ●生息状況の把握と適正な個体数の管理

埼玉県カスタマーハラスメント防止条例制定

12月定例会では、お客が従業員等に理不尽な要求をする(通称)カスハラを防ぐための「埼玉県カスタマーハラスメント防止条例」を議決しました。事業者等の優良な取り組みに対しては県が表彰する制度を、都道府県では初めて盛り込んでいます。施行は令和8年7月からです。

武蔵台公民館がリニューアルオープン！

武蔵台公民館(出張所)の老朽化に伴い、公民館活動環境の向上と施設の長寿命化を図るため大規模改修工事が実施され、1月7日にリニューアルオープンしました。様々な学びを得られる場として、地域の仲間と楽しい時間を過ごせる場として、地域の皆様にご利用いただけると期待しています。



トイレも全面改修され、
バリアフリーの充実した
公民館になりました。
館内は床や壁、天井が改
修され、照明もLED化され
て明るく居心地の良い空
間となりました。



外壁がきれいに塗り替
えられた他、太陽光充
電設備が設置されまし
た。また駐車場の舗装
やデニスコートのフェ
ンスも改修されました。



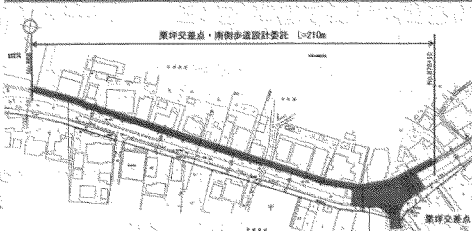
《日高市内における主な県事業》

地域の発展を支える事業も着々と進行中！

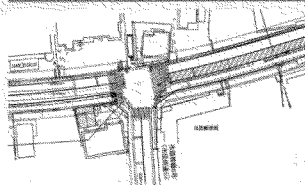
日高市内における主
な県事業の進捗状況で
す。設計図が完成し、事
業の着工に向け着々と
進んでいます。来年度
もしっかり予算を確保
できるよう、全力で取り
組んでまいります。

栗津交差点及び南側の歩道
(L=210m)が整備されます。

交差点・歩道整備(栗津美/川越日高線)



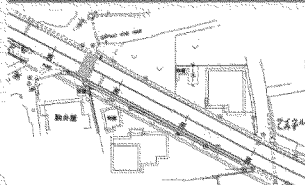
交差点整備(鹿山/川越日高線)



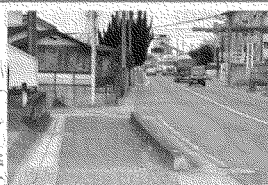
▲右折帯と歩道が整備されます。



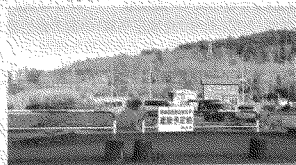
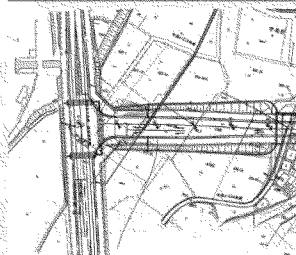
歩道整備(鹿山/川越日高線)



▲一部途切れている歩道の整備がいよいよ始まる予定です。



バイパス整備事業 (日高狭山線)



▲バイパス整備(改築)事業も本格的に進められます。

政務活動費 領収書等貼付用紙

0042

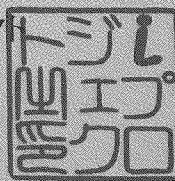
(1/2)

日付	令和 8 年 3 月 30 日	支出額	520,000 円
項目	広報費	充当額	504,400 円
細目	広報費	按分率	97/100
摘要	ドルフィンメール（R8.3）		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

0042

(2/2)

領 収 書		令和 8年 3月30日
埼玉県議会議員 小谷野 五雄	様	
¥520,000—		
(内消費税等 ¥47,273—)		
但し 県政報告製作費(17,800部) 上記正に領収致しました。		
	有限会社iプロジェクト 〒344-0067 埼玉県春日部市中央5-7-45 TEL:090-4717-1105	

埼玉県議会議員

いっお

こやの五雄



Dolphin mail

活動報告

2026年(令和8年)



発行：埼玉県議会議員 小谷野 五雄 〒350-1234 日高市上鹿山271 TEL.989-0038 FAX.985-5750

県議会2月
定例会報告

過去最高の予算規模で歴史的課題へ挑戦

令和8年度一般会計当初予算

2兆4,348億6,500万円

県議会2月定例会は2月19日に開会し、過去最高となる令和8年度一般会計当初予算2兆4,348億6,500万円等を議決し、3月27日に閉会しました。2兆円を超える一般会計当初予算の計上は、これで6年連続となります。

埼玉県は今、「人口減少・超少子高齢社会」と「激甚化する自然災害」という歴史的課題を抱えています。令和8年度予算は、2つの歴史的課題に敢然と立ち向かうとともに、「日本一暮らしやすい埼玉」の実現を目指す内容となっています。

主な施策としては、生産性向上や賃上げ環境の整備等への支援に54億1,042万3千円(令和7年度2月補正予算含む)、中小企業等の更なるDXの推進に29億9,459万円、全県立学校の体育館等の空調整備に36億4,029万7千円等が盛り込まれた他、警察官175人の増員を昨年に引き続き実現することができました。増員数は全国最多となります。



高麗川駅東西自由通路が完成!

総額約34億円

駅東西がつながり、新たなステージが始まります!!

3月20日、高麗川駅東西自由通路が完成し、東口駅前広場にて開通式典が開催されました。駅の東西が自由通路でつながり、人、地域、そして未来を結ぶ「架け橋」として、まちの可能性を広げる新たなステージが始まると期待しております。

市民の皆様が切望。長い取り組みが実を結ぶ

高麗川駅東口の開設は市民の皆様からの要望も大きく、私が平成10年の県議会議員初当選以来、当時の関真市長をはじめ、大沢幸夫市長、谷ヶ

崎照雄市長ら歴代市長とともに、JR東日本や国土交通省への要望活動、県への支援の要請など、一貫して取り組んできた重要課題でした。

平成28年、谷ヶ崎市長とともに当時の国土交通副大臣に面会したときの印象は今も忘れられません。その後、事業化が正式に決まり、平成29年には市とJR東日本による計画案の協議がスタート。地元市民への説明会や市とJR東日本との協定書締結等を経て令和5年に工事が始まり、長い取り組みでしたがようやく実を結ぶことができました。

この間、特に工事期間中は駅周辺の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。また本事業にご協力くださいました全ての方々に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



祝 高麗川駅自由通路開通式



令和8年度の主な施策(抜粋)

令和8年度予算の詳細は、埼玉県ホームページをご参照ください。↓



持続可能なまちづくりと経済成長の実現

■「渋沢MIX」におけるイノベーションの創出…4億3,343万7千円

オープニングイベントの様子



一部「渋沢MIX」の運営、共創プログラムの実施、アクセラレーションプログラムの実施、大学生向け起業伴走プログラム等の実施、海外との連携促進(県内企業と海外企業との協業につなげるための海外支援機関等と連携したピッチイベントやセミナーの開催及び随時のフォローアップの実施)、他

■サーキュラーエコノミー(CE)の推進…3億6,746万9千円

一部「CE型ビジネスモデルの創出・転換支援(CE推進センター埼玉の運営支援、CE推進分科会員と連携した事業者・県民への普及啓発、スタートアップ企業ビジネスプランコンテスト開催等)、金融機関と連携したCE普及促進強化(金融機関向けセミナー・研修の実施等)、産業団地を核としたCE推進(産業団地を中心とした企業マッチングの推進)、他



■埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進…19億7,793万6千円

ビジネスピッチの実施(従来のガバメントピッチに加え、まちづくりに役立つ優れた技術やサービスを企業等から市町村に提案する場を新たに創出し、伴走支援を実施することでマッチングを強化)、都市計画基礎調査などの客観的データ分析、他



県内全63市町村のプロジェクト参加が決定しています。

■人手不足への対応…1億6,595万5千円

[うち、令和7年度2月補正予算:6,331万6千円]

若者と県内中小企業とのマッチング機会の創出、シニア人材と県内中小企業をつなぐ埼玉モデルの推進(「埼玉県シニア人材バンク」を構築し、シニア人材と県内中小企業とのマッチングを支援)、シニア人材活用により賃上げ環境整備に取り組む県内中小企業への支援、県内企業による留学生等外国人材の確保支援(県内企業の外国人材活用を支援するため、人材確保に向けた情報発信や外国人留学生インターンシップを創設)、他

■生産性向上や賃上げ環境の整備等への支援…54億1,042万3千円

[令和7年度2月補正予算]

- 中小企業の省力化支援(20億7,584万円)
 - 補助率:2/3(賃上げを行った場合4/5) ●補助対象事業費:1,500万円
- 新技術・新製品開発への支援(9億663万2千円)
 - 補助率:2/3(小規模事業者3/4)
 - 補助対象事業費:中堅企業 1億円/中小企業 3,000万円/小規模事業者 3,000万円
- 福祉施設に対する支援(10億4,130万円)
 - 障害者就労施設
 - 対象:事業所の生産活動に使用する設備導入費等 ●補助率:10/10
 - 補助対象事業費:設備導入 1,000万円/拠点整備 3,000万円
 - 介護施設
 - 対象:業務効率化を目指す施設の介護機器等の導入費用(見守り機器、インカム等)
 - 補助率:4/5 ●補助対象事業費:1施設(定員70人の場合)2,660万円
- 医療施設に対する支援(13億8,665万1千円)
 - 補助率:2/3 ●補助対象事業費:役割に応じ2,000~5,000万円

「こどもまんなか社会」の実現

■こども版 彩の国だより発信…1,504万9千円

「こども版 彩の国だより」の発行(こどもに県の施策を分かりやすく届け、アンケート等を活用して、県の施策についてのこどもの意見を聴く)、他

■保育士になる夢を後押し…2,971万1千円

中学生・高校生に保育士を目指してもらうため、保育士養成校、保育所等と連携し夏休みに職場体験を実施、他



～歴史的課

■私立学校父母負担軽減補助…342億2,601万円

■児童養護施設等職員の定着…2,136万9千円

就職準備金貸付を行う児童養護施設等を行う児童養護施設ンサー等による巡回相談等の

■学校体育館等における空調設備の整備…2,136万9千円

全ての県立学校の空調設備を8年度、特別支援学校=令和12年度、特別教室の空調設備をされた教室等の空調設備につい

■特別支援学校の整備…2,136万9千円

県立大宮北特別支援学校の改築、県立上尾かしの木特別ール設置、他

更なるDXの推進によ

■中小企業等の更なるDX

県内中小企業等のDX推進(DXツールの導入により生産性向上)、商工団体のDX推進(DXの推進中小企業診断士を「経営サポー

■学校DXの更なる推進…2,136万9千円

次世代校務支援システム構築(導入予定)、リアルタイム学習支援(導入予定)、ラーニングマネの提出や学習状況の確認をオン

～「日

県民の安心・安全の

■警察活動の強化…2,136万9千円

警察官175人の増員(一位)、スマートフォン及名・流動型犯罪グループ及

■介護・医療人材の確保…2,136万9千円

介護人材の確保(奨学金円/年、最長5年間)、他、する補助(上限18万円/年業支援金等の支給を実施し師確保促進(特定地域の公対する補助、他)

■儲かる農林業の推進…2,136万9千円

■新規就農者の確保…2,136万9千円

既存樹園地を研修用樹園地望者の振り起こし、既存研修指導や研修用樹園地の

課題への挑戦～

10の拡充 17千円

区分	世帯年収(目安)	補助上限
授業料	所得制限なし	457,200円
入学金	0～500万円	223,000円
施設費等	500万円～609万円	100,000円
	～500万円	200,000円

10の拡充 17千円

施設費等への貸付(20万円または30万円)、奨励学等への補助(上限18万円/年・最長5年間)、心理カウンセリングヘルス対策を実施、他

10の拡充 17千円

調整備……………36億4,029万7千円
実現(県立学校の体育館(目標:防災拠点校=令和3年度、防災拠点校以外の県立高校=令和15年度)、順次整備(目標:令和15年度)、保護者負担で整備、設置費及び維持管理費を補助)、他

10の拡充 17千円

……………27億3,241万6千円
校舎全面改築及び県立浦和特別支援学校の校舎一部支援学校の校舎増築、県立川口特別支援学校のプ

る県民サービスと生産性の向上

の推進……………29億9,459万円

[令和7年度2月補正]

県内5地域でDXツールを実体験できる展示会を実施、1上に取り組み県内中小企業等に導入経費を補助)、進に係る経費を補助)、県内8地域の商工会議所にター)として配置、他

……………2億2,053万1千円

県策定・設計(全県立学校へ導入(令和10年度稼働予アプリの導入(全県立高校、中学校へ導入(令和8年度メントシステムの導入(通信制高校においてレポートラインで実施可能なシステムを導入)

■デジタルで変わる未来の県庁……………2億6,432万1千円

申請手続のデジタル完結化、申請・相談のデジタルサポート(RAGを活用した生成AI等により、自宅等からの申請・相談をサポート)、デジタルを活用した多様な働き方の実現(機能別オフィスで職員の多様な働き方を実現、AI窓口で来庁者を効率的に案内(川越)、本庁機能の一部移転を試行(熊谷))

■激甚化・頻発化する自然災害と新たな危機への強固な備え

■埼玉版FEMAによる災害対応力の強化……………1億1,328万4千円

シナリオの新規作成やブラッシュアップを繰り返し埼玉版FEMA訓練を全庁で実施(30回、延べ約950機関、参加予定人数約2,800人)、危機機・災害に的確に対応できる防災人材を育成(対象者約9,200人(県職員等))、危機機・災害対応の標準化のため、埼玉版FEMAプロトコルを策定中、他



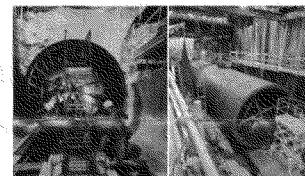
埼玉版FEMA向上訓練の様子

■次なる感染症に備えたDX体制強化……………9,020万1千円

検査業務管理システムの構築(衛生研究所に検査業務管理システムを構築し、検体情報や検査結果の入力、検査成績書の発行を自動化し効率化を実現)、患者管理システムの構築(感染症患者管理業務を自動化し効率化を実現)、他

■八潮市道路陥没事故を踏まえた下水道管路の老朽化対策……………48億8,310万円

[流域下水道事業会計]



破損した下水道管の代わりに敷設した新しい下水道管(鋼製セグメント)

下水道管路のリダンダンシーの確保(中川流域中央幹線下流部の複線化工事に着手)、下水道管の破損及び道路陥没への対応(復旧工事を進めるとともに周辺住民・事業者へ必要な補償等を実施)、全国特別重点調査の結果を踏まえた対策の推進(下水道管路の改築工事等)、他

本一暮らしやすい埼玉」の着実な実現～

確保

……………5億1,419万6千円

警察官条例定数11,699人→11,874人、配分人数全国及び防犯ビデオカメラ映像の解析機器等の充実による匿名外国人犯罪対策の強化、他

……………2億4,627万9千円

返還を支援する介護事業等に対する補助(上限18万円看護人材の確保(奨学金返還支援を行う医療機関に対し、最長5年間)、潜在看護師の復職後の就業環境整備・就「る医療機関に対する補助、他)、医師不足地域等の医療機関の特定診療科へ医師派遣を行う医療機関に

10の拡充 17千円

……………5,227万円

園地として活用するための果樹園地利用意向調査・就農者園地を活用した果樹栽培に必要な技術習得のための整備、他

■アグリテックによる栽培・生産技術の向上……………5,330万円

AIを活用した「あまりん」の高品質栽培を可能とする汎用化技術の確立・生産者のほ場に合った栽培方法を改善提案できるシステムの開発、「あまりん」の高品質栽培モデル研究体制構築に向けた研究用ハウスを整備、他

■県産木材の利用促進……………4億9,937万2千円

「活樹」推進に向けた社会的備蓄として活用可能な移動木造応急住宅の整備及び新たな県産木材利用モデルとしての発信、新たな流通体制の構築に向けた実行性調査及び事業構想の立案、「活樹」や森林の循環利用の意義について県民理解を深めるイベント開催や森林保全活動体験等の実施、他



あまりん

豊かな自然と共生する社会の実現

■ネイチャーポジティブ(自然再興)の推進……………5億6,038万8千円

ネイチャーポジティブ分科会における交流会開催・マッチング等、企業主体の官民連携実践モデルの構築、地域課題等を踏まえた市町村の戦略的取組の支援(クビアカツヤカミキリ対策の強化)、身近な緑の保全と創出、希少野生動植物の保全、特定外来生物の防除、ニホンジカ等の野生鳥獣の管理、渡良瀬遊水地周辺のイノシシ生息状況調査の実施、ペーパーハンター向け狩猟体験・学習の実施、他

大規模予算確保しさらなる発展目指す!

令和8年度日高市内の 主な県事業

地域の声を県政に活かすため、日々邁進して参りました。令和8年度において予算を確保することができました。日高市内における主な県事業(インフラ整備等)箇所をご報告します。

県土整備部

令和8年度当初予算

路線名等 事業内容

- ① 国道407号(鶴ヶ島日高BP) 道路改築(L=2,800m, W=13.0(25.0)m)
- ② 国道407号(国道407号) 道路改築(L=5,000m, W=13.0(25.0)m)
- ③ 日高狭山線 道路改築(L=870m, W=6.0(14.0)m)
- ④ 高麗川橋(日高川島線) 道路改築(L=870m, W=6.0(14.0)m)
- ⑤ 国道407号(鶴ヶ島日高BP) 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=2,800m, W=13.0(25.0)m)
- ⑥ 国道407号 道路改築(L=2,460m, W=12.0m)
- ⑦ 川越日高線(女影) 舗装道整備(舗装修繕, W=8.5m, L=250m)
- ⑧ 飯能寄居線 舗装道整備(舗装修繕, W=7.9m, L=400m)
- ⑨ 川越日高線(下鹿山) 舗装道整備(舗装修繕, W=8.5m, L=350m)
- ⑩ 日高川島線 道路環境整備(側溝更新, L=150m)
- ⑪ 国道299号 災害防除(用地測量, W=6.5m, L=109m)
- ⑫ 日高狭山線 災害防除(測量設計, W=6m, L=20m)
- ⑬ 高麗川 川の再生推進(階段・スロープ整備、詳細設計)

令和7年度補正予算(国の補正対応分)

- | 路線名等 | 事業内容 |
|-------------------|--|
| ⑪ 国道407号(鶴ヶ島日高BP) | 社会資本整備総合交付金(改築)事業(L=2,800m, W=13.0(25.0)m) |
| ⑫ 小畔川 | 社会資本整備総合交付金(河川)事業(測量設計、用地買収) |

A B (仮称) 国道407号バイパス事業に新展開 (パーキングエリア) (スマートインターチェンジ)

主な事業

狭山PAスマートICへ直結決定!

日高市高萩から田木を4車線道路で結ぶ(仮称)国道407号バイパス事業に新たな展開がありました。狭山パーキングエリアにスマートインターチェンジが整備され圏央道と直結することが決まりました。完成すれば災害時の緊急輸送能力が大幅にアップすることに加え、周辺道路の利便性が格段に向上し地域発展の大きな起爆剤になることは間違いありません!!

令和8年度は約6千万円の予算を確保!



④ 高麗川橋、令和9年度着工へ (日高川島線/道路改築)

老朽化が著しく、地域の皆様からも架け換えを求める声を頂いていましたが、令和9年度着工が決まりました。令和8年度は設計等が進められます。



● 交差点・歩道整備へ地元説明会開催 (川越日高線(粟坪))

粟坪交差点及び南側の歩道整備に向け、2月26日に地元の皆様に向けた説明会が行われました。

